

「令和8年度 大阪府所蔵美術作品活用活性化事業」に係る  
大阪府公募型プロポーザル方式等事業者選定委員会の選定結果について

1. 日時及び場所

日時：令和8年4月20日（月曜日）14時00分から17時20分まで  
場所：大阪府立労働センター（エル・おおさか）本館6階 604号

2. 審査方法

あらかじめ定められた審査基準（企画提案公募要領に記載）に基づき、公募参加資格適合者について、標記選定委員会にかかる3名の委員により、プレゼンテーション審査を実施した。企画提案部分の得点は、選定委員の合議により決定し、総合評価点の合計が採択基準点を上回る最高得点の提案者を最優秀提案事業者として選定した。

3. 議事概要

○書類審査

- ・審査方法及び審査基準の確認。
- ・企画提案内容についての書類審査。

○プレゼンテーション審査

- ・提案内容について、提案者が20分間のプレゼンテーションを実施。
- ・その後、選定委員会委員による質疑を20分間実施。

○審査対象者：3事業者（申込順）【採択予定者数：1者】

1. 一般社団法人 日本現代美術振興協会
2. 株式会社 電通ライブ
3. TSP・クオリアート・ナカシャクリエイテブ共同企業体

○提案事業者の評価点（得点順）

評価点 80.67 点（うち価格点5.0点、提案金額 63,165,300 円）  
評価点 73.00 点（うち価格点5.0点、提案金額 63,172,648 円）  
評価点 58.67 点（うち価格点5.0点、提案金額 63,098,825 円）

○プレゼンテーション審査の結果を踏まえ、選定委員会委員が合議制により評価点を決定したところ、一般社団法人日本現代美術振興協会が採択基準（60点）を超えた上、最高点を獲得した。事業遂行能力等にも問題がないことが確認されたため、同協会を最優秀提案事業者として選定した。

（評価点及び提案金額）

最優秀提案事業者	総合評価点 （100点満点）	企画提案部分 （93点満点）	価格等提案部分 （7点満点）	提案金額 （税込）
一般社団法人 日本現代美術振興協会	80.67	75.67	5.0	63,165,300

【最優秀提案事業者の選定理由（講評ポイント等）】

- ・現代美術の専門家を起用する実施体制など、府が所蔵する「大阪府 20 世紀美術コレクション」と親和性の高い提案がなされており、効果的な既存展示のリニューアルやコレクション展の開催、コレクションのさらなる魅力発信が期待できる。
- ・現代美術のアートフェア及び展覧会の運営・広報について豊富な実績を有するなど、事業の安定的な運営力や企画力が優れており、評価できる。
- ・事業実施にあたっては、コレクション展の開催期間を長くする等、より多くの方に鑑賞機会を提供できるよう、大阪府と十分協議のうえ、提案内容のブラッシュアップを図りながら取り組まれない。

4. 選定委員会委員 (50音順、敬称略)

所属・職名等	氏 名	選任理由
大阪公立大学大学院文学研究科 准教授	天野 景太	観光学の専門家であり、都市における観光や新しい観光スタイルに精通していることから、提案内容が、美術作品を観光資源として活用を図るものであるかを審査いただくため。
松田・澤田法律事務所 大阪弁護士会 弁護士	澤田 裕和	法律の専門家であり、情報保護やコンプライアンス、及び公正性・公平性の観点から審査いただくため。
京都市京セラ美術館 学芸企画課長	土屋 隆英	美術館において、展覧会の企画・運営に携わっていることから、提案内容が、府民に身近な場所での鑑賞機会を提供するものであるかを審査いただくため。